

令和8年度

学生募集要項

学校推薦型選抜

秋田公立美術大学
AKITA UNIVERSITY OF ART



目 次

I	大学概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	学校推薦型選抜試験の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	3
III	学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ）・・・・・・・・・・・・・・・・	8
IV	学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅱ）・・・・・・・・・・・・・・・・	11
V	調査書等の取扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・	13
VI	受験上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
VII	合格発表と入学手続方法・・・・・・・・・・・・・・・・	15
VIII	事前相談、検定料免除について・・・・・・・・・・・・・・・・	18
IX	提出書類例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
X	試験会場案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

I 大学概要

1 秋田公立美術大学の4つの基本理念

- 「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」
- 「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」
- 「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」
- 「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」

秋田公立美術大学は、4つの基本理念のもと、これまでの美術領域の枠にとらわれない教育と研究によって新しい芸術的価値を生み出し、世界に向けて発信すること、地域の伝統・文化をいかした芸術の創造に取り組むことなどにより、現代における芸術・文化の発展に貢献することを目指します。

また、豊かな教養と深い芸術の専門性を備え、新しい表現を模索しながらグローバルに活躍できる人材を社会に送り出すとともに、美術・工芸・デザインの研究成果を地域に還元することを通して、芸術・文化をいかしたまちづくりを担い、広く社会に貢献することを目指します。

2 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（受入れの基本方針）

秋田公立美術大学は、次のような目的意識を持った学生を受け入れます。

- 「芸術の未知の領域に強い関心を持つ人」
- 「自ら問題を発見し、積極的に学ぶ意欲のある人」
- 「芸術分野で自立する意欲のある人」
- 「芸術を通して、地域社会の発展に貢献する意欲のある人」

（入学前に修得しておくことを期待する内容）

- (1) 形態や空間などを観察し把握する力や描写力、構成力
- (2) 文章などを読み解く読解力や思考力
- (3) 自身の考えを整理し、的確に伝えることのできる表現力
- (4) 国内外で活躍するために必要な教養や異文化への理解
- (5) 数理科学や自然科学に対する基礎知識や論理的思考力
- (6) 他者と積極的に関わることのできるコミュニケーション能力

（多様な選抜で求める人材像）

(1) 推薦選抜Ⅰ

高等学校等において学業・課外活動に優れた成績を修め、コミュニケーション能力と美術分野で優れた能力を有し、未知の芸術領域や新しい表現技法を探究する意欲のある人を求めます。

(2) 推薦選抜Ⅱ

十分な基礎学力を持ち、高等学校等において学業・課外活動に優れた成績を修め、論理的思考力やコミュニケーション能力を有し、芸術分野に興味・関心があり芸術を用いた活動を通して地域や社会に貢献する意欲のある人を求めます。

3 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

秋田公立美術大学は、ディプロマ・ポリシーを踏まえ、次の四つの方針によりカリキュラムを編成します。

- (1) 本学の教育課程は、「教養科目」、「専門科目」、「キャリア教育科目」、「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」で構成する。教養科目では、グローバルな視野や多元的な視点で物事を捉える力を養い、専門科目では、美術に関連する基礎的な理論と技術を横断的に学び、表現の広がりや新たな発想へと繋げる事を目標とする。
- (2) 1・2年次は、導入科目で基礎技術を修得し、「現代芸術論」で分野を横断的に学ぶと同時に、「現代芸術演習」で多くの素材や技法を体験する。さらに、教養科目の歴史と文化や、美術理論・美術史科目を学ぶ事で、グローバル人材の育成に必要な文化の多様性や価値を学ぶ。
- (3) 2年次後期からは各専攻に所属し、専攻の演習を通してフィールドワークやグループワークを行い、地域の伝統や文化を理解し、アート・デザイン等の専門知識を培いながら、まちづくりや作品制作に活かす。さらに各専攻の実践的・発展的な知識と技法を体系的に学び、4年次後期は学修成果の集大成として卒業研究を行う。
- (4) 卒業後の社会人・職業人に求められる教養やスキルを養うため、「キャリア教育科目」をおき、各学生のキャリア形成へと繋げる。また、教員および博物館学芸員の育成のため「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」をおく。

（学修成果の評価）

学修成果は、履修科目登録の上限設定により学生の学修時間を確保するとともに、作品制作では、時間外制作も含めた成果をもって評価します。また、授業の到達目標や内容、成績評価方法・基準等をシラバスで明示し、厳正で客観的な成績評価を行います。

4 学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

秋田公立美術大学は社会の大きな変動に呼応し、古い概念にとらわれることなく新しい芸術領域の創造に挑戦する大学です。本学の使命は、自然と伝統文化に恵まれた秋田の文化的資源を活用し、芸術のもつ可能性、公共性を探求することを複合的に学びながら、自らの芸術的感性と創造性をいかし、秋田から全国、世界へと、社会に貢献する人材を送り出すことです。

このような本学の理念に基づき、以下の4つの能力を身に着け、かつ所定の単位を修得した学生に対して、学士（美術）の学位を認定します。

- (1) 従来の芸術を理解し、それを新しい芸術として再創造できる能力
- (2) 文化の多様性を受け容れ、芸術において異文化と共存できる能力
- (3) グローバルな視野に立ち、国際的な舞台に挑戦できる能力
- (4) 芸術の新しい知見によって、地域社会の発展に貢献できる能力

Ⅱ 学校推薦型選抜試験の概要

1 選抜区分と募集人員

学部	学科	選抜区分・募集人員				
美術学部	美術学科	学校推薦型選抜				
		推薦選抜Ⅰ			推薦選抜Ⅱ	
		一般推薦	特別推薦			
			県内枠	市内枠	指定校枠	
		16名	6名	5名	3名	6名

2 学校推薦型選抜試験実施日程

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表日等
推薦選抜Ⅰ	令和7年11月1日(土) ～11月10日(月)	令和7年11月29日(土)	令和7年12月5日(金) 【入学手続】 同12月8日(月) ～12月16日(火)
推薦選抜Ⅱ	令和7年12月15日(月) ～12月21日(日)	令和8年1月31日(土)	令和8年2月9日(月) 【入学手続】 同2月12日(木) ～2月18日(水)

3 出願について

(1) 出願の流れ

出願完了までの流れは以下のとおりです。すべての手続きを行い、期日までに必要書類が本学に到着することで出願が完了します。詳細は次ページ以降を確認してください。

インターネット出願の流れ

Step1 事前準備・必要書類の取得

- 本募集要項で出願に必要なパソコンやプリンター等のデバイス、メールアドレス、顔写真データ、納入方法、提出書類等を確認し、準備してください。
- 調査書等は、発行までに時間を要する場合がありますので、出願前には必ず手元にあるよう時間に余裕を持って行ってください。

Step2 以下の本学ホームページから出願登録ページにアクセス

インターネット出願サイト <https://sak-sak.net/app/akibi>
または、
大学ホームページ <https://www.akibi.ac.jp/user/entry>
からアクセスしてください。

Step3 出願する登録日程・志願者情報を登録

各区分の出願期間を必ず確認してください。
画面の手順や留意事項を必ず確認し、画面に従って必要事項を入力してください。

- ① 利用案内ページの【出願開始】ボタンをクリックし、インターネット出願手続きを開始
 - ② 出願する試験区分、試験情報等を選択
 - ③ 志願者情報の入力
 - ・氏名は、戸籍上の本名を入力してください。
 - ・英字氏名について、パスポートをお持ちの方はパスポートと同じつづりを入力してください。英字の場合も、姓→名の順としてください。
 - ・「住所（漢字）」の番地の数字は全角で入力してください。
 - ・「出身校」には、出身高校名を入力し、正しい高校名を検索してください。この際、高校コードに間違いがないか必ず確認してください。認定等の場合は、「高校検索」ボタンから都道府県で「その他」を指定し、「検索」ボタンを押すと選択できます。
 - ④ 顔写真のアップロード
 - ・必ず画面に表示される条件を満たすものを登録してください。
 - ・写真を選択し、大きさ等を編集した後、「3. 完了」を押して、全ての項目にチェックを入れてください。
 - ⑤ 志願者追加情報
 - ・出願内容等に関して、大学から問合せることがありますので、保護者連絡先は入力必須としています。連絡先電話番号は、志願者と直接連絡が取れる方としてください。
 - ⑥ アンケートの入力
 - ・簡単なアンケートにお答えください。このアンケートの内容は可否には一切関係ありません。
 - ⑦ 出願情報登録完了
 - ・「お支払い内容」「志願者情報」「志願者追加情報」「試験情報」等の内容を確認し、入力内容に間違いがなければ「出願」をクリック、誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして修正してください。
 - ・出願登録後は、登録内容の修正・変更ができなくなりますので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料納入前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
- ※**出願受付番号（10桁）は必ず控えてください。**出願情報を確認する際に使用することがあります。

Step4 検定料の納入

- 入学検定料の納入は、出願情報登録完了画面に表示された「お支払期限」内に必ずお支払いください。

①クレジットカードでの支払い

出願内容の登録後に選択し、支払いができます。
ユーザ登録済みの場合は、利用案内画面でユーザID、パスワードを入力し、「出願状況確認」ボタンを押してください。
お支払い方法選択を行う出願受付番号を選択した上で、「決済情報」からお支払い情報の選択をしてください。



※支払方法は一括払いのみです

②コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。
【レジで支払い可能】セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート
【店頭端末を利用して支払い可能】Loppi（ローソン、ミニストップ）、マルチコピー機（ファミリーマート）

③ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作の上お支払いください。
※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATM画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

Step5 宛名票・志願票を印刷

- 郵送での提出に必要な宛名票、志願票等をダウンロードし、A4サイズでカラー印刷してください。
- コンビニエンスストアでの支払い、Pay-easy利用の銀行決済の場合は、検定料の支払い後に出願書類を印刷できます。支払い後、再度ログインして手続きを進めてください。

Step6 出願書類の郵送

- 郵便局の窓口から「書留速達郵便」で、出願書類を郵送してください。
- インターネット出願システムから印刷する書類以外に、提出が必要な書類がありますので（該当ページを参照）、注意してあらかじめ準備をすすめてください。
- 出願は、インターネット出願サイトでの登録後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても、出願書類の提出期限（消印有効）に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
- インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、検定料の支払いは出願締切日の17時まで（営業時間はコンビニエンスストア・ATMなど施設によって異なります）、必要書類の提出は当日持参の場合は17時まで、郵送の場合は当日消印有効です。ゆとりを持って出願するよう心がけてください。

(2) 事前準備

パソコンからインターネットを通じて出願を行います。スマートフォン、タブレット端末もご利用いただけます。下記の動作環境を満たす端末をご用意ください。

【推奨環境】

<Windows 10、Windows 11> Microsoft Edge 135.0 Google Chrome 135.0
<Mac> MacOS 15.4 Safari 18.4

<スマートフォン・タブレット> iOS 18.4 Android 15 Google Chrome 135.0

【ブラウザの設定】

推奨WEBブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザはChrome、iPhone はSafari をご使用ください。

- ・ブラウザの設定画面で cookie および JavaScript を「有効にする」に設定
- ・ポップアップブロックを無効に設定

【必要なソフトウェア】

出願申込受付後の提出用書類は、PDF または Google Docs で表示されます。

- ・PDF で文書をご覧いただくためには、アドビシステムズ社の Adobe Reader が必要です（無償）。使用するパソコンに Adobe Reader がインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。
- ・スマートフォン・タブレットの場合は、Google Docks での表示を推奨しています（閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは不要）。

(3) 提出用書類の印刷

提出用書類は、必ずA 4 サイズの白の用紙にカラー印刷してください。

プリンターをご使用できない環境の場合、提出用書類はPDFファイルを保存し、保存したファイルを学校やコンビニエンスストア等で別途印刷してください。

(4) メールアドレス

志願者情報登録時にメールアドレスが必須となります。登録したメールアドレスに出願登録完了、検定料支払い完了等のお知らせメールをお送りします。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に志願者本人が確認しやすいものを準備してください。

ご登録いただくメールアドレスは、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。ドメイン指定受信をしている場合は、@sak-sak.net および @akibi.ac.jp からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

(5) 顔写真データ

インターネット出願システムにアップロードする志願者本人の顔写真データを事前に準備してください。

- ・本人のみが写っていること
- ・出願前3か月以内に撮影したもの
- ・正面上半身、無帽、背景なし、カラー
- ・ピントが合っていて鮮明であること
- ・画像に加工を施していないこと
- ・ファイル形式は JPEG

(6) 入学検定料決済方法の確認

クレジットカード（VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club）、コンビニエンスストア、Pay-easy利用の銀行決済が利用できます。事前に決済方法を確認してください。

(7) その他

出願書類の郵送のため、市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）を準備してください。

4 入学検定料

(1) 入学検定料17,000円

入学検定料支払時に、インターネット出願システム利用料が別途かかります。なお、この使用料は入学検定料の支払ごとにかかります。

(2) 支払い方法

インターネット出願システムよりクレジットカードによる決済、コンビニエンスストアからの納入、Pay-easy利用の銀行決済のいずれかを利用し、出願期間内にお支払いください。

なお、入学検定料の支払いが完了しないと、出願書類の印刷ができませんので、余裕をもって入学検定料をお支払いください。

5 出願方法

(1) 受付期間

- ・推薦選抜Ⅰ 令和7年11月1日(土)から11月10日(月)まで
- ・推薦選抜Ⅱ 令和7年12月15日(月)から12月21日(日)まで

※出願登録および入学検定料納入は、推薦選抜Ⅰ：10月29日(水)、推薦選抜Ⅱ：12月12日(金)から開始できます。

- ①インターネット出願システムを使用し、必要事項を入力してください。インターネット出願は24時間可能です。
- ②出願登録、検定料の支払いは出願締切日の午後5時までです（営業時間はコンビニエンスストア・ATMなど施設によって異なります）。
- ③提出期間内に簡易書留・速達郵便で到着したものおよび本学に直接持参したものを受け付けます。ただし、書類提出期間最終日以前の発信局消印のある簡易書留・速達郵便に限り、期限後3日（①推薦選抜Ⅰ：11月13日(木)、②推薦選抜Ⅱ：12月24日(水)）までに到着した場合は消印有効とし、受理します。
- ④出願書類提出後の記載内容の変更は認めません。ただし、氏名、住所および電話番号に変更があった場合は、下記の提出先までご連絡ください。

(2) 提出方法

出願書類を一括取り揃え、書留速達郵便で郵送するか、直接持参してください。

※直接持参する場合の受付時間は9:00～17:00 とします（土曜、日曜は事前に連絡してください）。

(3) 提出先

秋田公立美術大学事務局学生課 電話018-888-8105

6 受験票の印刷

受験票は、受験者本人がインターネット出願システムからダウンロードし、印刷します。受験票の送付は行いませんのでご注意ください。

本学において出願書類の確認が終了し、受験票の印刷が可能になったら、登録しているメールアドレスとインターネット出願システムのログイン後の画面で通知しますので、受験票PDFファイルをダウンロードし、A4サイズでカラー印刷して試験当日持参してください。

試験当日、受験票を持参しない場合は、試験場に入場することはできません。

受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

Ⅲ 学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅰ）

1 募集人員

学 部	学 科	選抜区分・募集人員			
美術学部	美術学科	一般推薦	特別推薦		
			県内枠	市内枠	指定校枠
		16名	6名	5名	3名

2 出願資格

それぞれの区分ごとに掲げる要件のすべてに該当する者としてします。

選抜区分		出願要件
一般推薦		次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者で、秋田県外に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
特別推薦	県内枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者で、秋田県内（秋田市を除く）に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
	市内枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者で、秋田市に住所を有する者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※特別推薦指定校枠を有している高等学校等から推薦できる人数は2名までとします。
	指定校枠	次の(1)から(4)の要件すべてに該当する者 (1) 本学が指定する高等学校等を令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者 (2) 調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者

3 出願上の注意

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む）へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜Ⅰ」および「推薦選抜Ⅱ」は、併願することができます。
- (3) 本学の学校推薦型選抜試験合格者は、すでに出願済みの大学・学部を受験しても、その合格者にはなりません。

4 出願書類等（必要書類の所定様式は全て大学ウェブサイトからダウンロードできます）

出願書類		注意事項
①	入学志願票	・インターネット出願システムに必要事項を入力し、入学検定料納入後に、出願状況確認からPDFデータをダウンロードしてA4サイズで片面カラー印刷してください。
②	調査書	・出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
③	推薦書	・本学所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
④	志望理由書	・本学所定の様式により、志望理由、自己PRなどを含め、本学への入学を志望する思いについて800字以内で自由に記述してください。
⑤	住民票	・本人分のみ住民票の写し（住民年月日の記載があるもので、出願期間前30日以内に発行されたもの）を1通提出してください。
⑥	送付ラベル	・入学検定料納入後に、出願状況確認からダウンロードした送付ラベルをA4サイズでカラー印刷し、郵送用の角形2号封筒に貼ってください。

5 選抜方法

学力検査（大学入学共通テスト）を免除し、調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類、実技試験（鉛筆デッサン）および面接により選抜します。

※調査書等の取扱いについては、これまでの新型コロナウイルス感染症の影響により学校推薦型選抜において点数化はせず、面接時等の参考資料として活用します。詳細については13ページを参照してください。

(1) 推薦選抜Ⅰの試験日程、試験科目および配点

試験日程	試験科目・時間	配点
11月29日（土） 9:00～13:00	実技試験 4時間【240分】 ・鉛筆デッサン・・・B3サイズの画用紙使用（本学で準備）	700点
14:00～17:00	一般推薦および特別推薦（指定校枠を除く） ・面接（グループ面接） 特別推薦（指定校枠） ・面接（個別面接）	200点

※試験終了時間は受験者数によって変更になる場合があります。

(2) 試験会場 秋田会場（本学キャンパス）

(3) 試験当日持参する用具等

〔実技試験等用具〕

試験科目		持参する用具
実技試験	鉛筆デッサン	鉛筆、消し具、カッターナイフ（鉛筆削り用）

※上記以外の用具の持参は認めません。

※カルトン、クリップは本学で貸し出します。

※モチーフ、解答用紙以外に、A 4 コピー用紙 2 枚を配付します。（用途自由）

〔受験票〕 各自印刷した本学の「推薦選抜Ⅰ受験票」を持参してください。

〔昼 食〕 昼食は休憩時間内にとることになります。昼食時は試験場外に出ることができませんので、あらかじめ昼食を持参してください。

6 合否判定

実技試験、出願書類審査および面接を総合的に判定します。

Ⅳ 学校推薦型選抜（推薦選抜Ⅱ）

1 募集人員

学部	学科	推薦選抜Ⅱ
美術学部	美術学科	6名

2 出願資格

次に掲げる(1)から(5)までの要件すべてに該当する者としてします。

- (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和8年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者
- (2) 芸術分野に興味・関心があり、本学において積極的に学ぶ意欲のある者
- (3) 出身学校長が責任を持って推薦する者
- (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者
- (5) 他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願していない者

3 出願上の注意

- (1) 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含む）に出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜Ⅰ」および「推薦選抜Ⅱ」は、併願することができます。
- (3) 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、合格者にはなりません。
- (4) 本学の学校推薦型選抜試験合格者は、すでに出願済みの大学・学部を受験しても、その合格者にはなりません。

4 出願書類等（必要書類の所定様式は全て大学ウェブサイトからダウンロードできます）

出願書類		注意事項
①	入学志願票	・ インターネット出願システムに必要事項を入力し、入学検定料納入後に、出願状況確認からPDFデータをダウンロードしてA4サイズで片面カラー印刷してください。
②	調査書	・ 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
③	推薦書	・ 本学所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
④	志望理由書	・ 本学所定の様式により、志望理由、自己PRなどを含め、本学への入学を志願する思いについて800字以内で自由に記述してください。
⑤	大学入学共通テスト成績請求チケット	・ 「共通テスト出願サイト」から、成績請求情報が記載された「成績請求チケット」を取得し、令和8年度大学入学共通テストの成績請求チケットのうち、「国公立推薦型選抜用」を、入学志願票の所定の貼付欄に貼付してください。
⑥	送付ラベル	・ 入学検定料納入後に、出願状況確認からダウンロードした送付ラベルをA4サイズでカラー印刷し、郵送用の角形2号封筒に貼ってください。

5 選抜方法

大学入学共通テスト、調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類、本学が実施する小論文試験および面接により選抜します。

※調査書等の取扱いについては、これまでの新型コロナウイルス感染症の影響により学校推薦型選抜において点数化はせず、面接時等の参考資料として活用します。詳細については13ページを参照してください。

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および配点

選抜区分	教科	科 目		配点
推薦選抜Ⅱ	国語	『国語』	必修（100点）	500点
	外国語	『英語』	必修（100点）	
	数学	『数学Ⅰ，数学A』 『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』	左の教科から 3教科3科目 選択とする。 ただし、同一教 科からは1科目 まで選択とする。 （各100点）	
	地理歴史	『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』		
	公民	『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』		
	理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』		
	情報	『情報Ⅰ』		

- ※1 国語、外国語を含む5教科5科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。
また、同一教科からは1科目のみ利用します。
- ※2 200点満点の科目は100点満点に換算し、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。
- ※3 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点の合計得点を100点満点に換算します。（リーディング50点、リスニング50点）。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点（100点）を利用します。
- ※4 過年度（令和7年度以前）の成績を利用することはできません。
- (2) 個別学力検査の試験日程、試験科目および配点

試験日程	試験科目・時間	配点
1月31日(土) 10:00～12:00	小論文 2時間【120分】	200点
13:00～16:00	面接（個別面接）	200点

※試験終了時間は受験者数によって変更になる場合があります。

(3) 試験会場 秋田会場（本学キャンパス）

(4) 試験当日持参する用具等

〔小論文試験等用具〕

試験科目	持参する用具
小論文	鉛筆、シャープペンシル、消し具、鉛筆削り（カッターナイフ含む）

※上記以外の用具の持参は認めません。

〔受験票〕 各自印刷した本学の「推薦選抜Ⅱ受験票」を持参してください。

〔昼食〕 昼食は休憩時間内にとることになります。昼食時は試験場外に出ることができませんので、あらかじめ昼食を持参してください。

6 合否判定

大学入学共通テスト、小論文試験、出願書類審査および面接を総合的に判定します。

V 調査書等の取扱いについて

これまでの新型コロナウイルス感染症等の影響により、高等学校等における部活動や課外活動、スポーツ・文化関係の行事や大会、資格・検定試験等が中止、延期または規模縮小されてきたことを踏まえ、令和８年度入学者選抜においては、調査書等の点数化はいたしません。

なお、令和９年度入学者選抜（令和８年度に実施）については、調査書を以下の観点で踏まえて点数化することとします。

提出する調査書等の出願書類については、以下の表を参考に記載してください。

区分	観点	ポイント（具体例等）
主体性	芸術に対する 興味・関心	・ 公募展や展覧会への出展など文化活動全般に対する参加状況 ・ 日常的に取り組んでいる芸術文化活動
	学習意欲	・ 学習における特徴や資格取得、検定への取り組み ・ 総合的な学習の時間の取り組み内容や評価 ・ 高等学校等での行事や学内運営に関わる活動の積極的参加
	探究心	・ 将来の職業への意識付けや進路選択に対する情報収集活動および行動力 ・ 異文化への理解や交流活動
協働性	コミュニケーション 能力	・ 校内、校外を問わず積極的に他者と関わろうとする態度 ・ 自身の属する集団でのリーダーシップの発揮
	地域・社会貢献性	・ 各種ボランティア活動への積極的な参加 ・ 地域の祭事や伝統芸能への参加
その他	特記事項	・ 部活動や課外活動などにおいて「特に顕著な成績等」を有している場合の成果

VI 受験上の注意

- (1) 試験会場の下見は、校舎内の下見については認めません。正面入口までの下見は試験前日の午後4時まで可能です。
- (2) 試験当日は試験開始時刻の30分前までに来場し、指定場所に集合してください。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めません。やむを得ない事情により遅刻した場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (4) 受験票は必ず持参し、携帯してください。受験票を紛失または忘れた場合は、試験開始前に係員に申し出て指示を受けてください。
- (5) 受験票は入学手続の際に必要なになりますので、試験後も保管しておいてください。
- (6) 試験室では、着席後受験票を机の右上の受験番号の下に置いてください。
- (7) 試験室に入室してから試験終了までは、退室できません。
- (8) 試験時間が午後にわたるときは、昼食時であっても試験場外に出ることができませんので、あらかじめ昼食を持参してください。
- (9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、不正防止のため必ず電源を切り、かばん等にしまってください。係員の指示があった後にこれらの電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っている、不正行為となることがあります。(休憩時間を含む)
- (10) 配付された問題冊子、モチーフ等は、試験室から持ち出すことはできません。
- (11) 入学試験作品の所有権は本学に帰属し、作品の返却はしません。
- (12) 試験場構内への自動車、バイク等の乗り入れを禁止しますので、公共交通機関を利用してください。
- (13) 引率者の控室は設置いたしません。障がい等の理由がある場合を除き、保護者の方の付き添いは控えてください。
- (14) 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- (15) 試験当日に息苦しさ、強いだるさ等の症状がある、比較的軽い風邪の症状が続いている等の場合は医療機関に相談してください。
- (16) 試験当日発熱・咳等の症状がある場合は、その旨を試験場の入場受付担当者や試験監督者に申し出てください。
- (17) 試験当日は、試験室等の換気を行う時間帯があるため、体温調節が可能な服装を心がけてください。
- (18) ごみは各自持ち帰ってください。
- (19) 学校推薦選抜では、追試験等の特別措置は行いませんので、日頃から、手洗い・手指消毒、うがい、身体的距離の確保等に努め、体調管理には十分注意してください。

Ⅶ 合格発表と入学手続方法

1 合格発表日

- ・推薦選抜Ⅰ 令和7年12月5日(金) 午前10時
- ・推薦選抜Ⅱ 令和8年2月9日(月) 午前10時

大学ウェブサイト (<https://www.akibi.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載し、合格者には合格通知書および入学手続関係書類を送付します。

ウェブサイトでの掲載はあくまでも補助的なものですので、正式には合格通知書で確認してください。電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

2 入学手続期間（いずれも締切日必着）

- (1) 推薦選抜Ⅰ 令和7年12月8日(月)から12月16日(火)まで
- (2) 推薦選抜Ⅱ 令和8年2月12日(木)から2月18日(水)まで

3 提出書類

- (1) 本学の受験票
- (2) 国公立大学入学確認票（推薦選抜Ⅱのみ。共通テスト出願サイトにてダウンロードのうえ印刷）
- (3) 誓約書・保証書・調査書（本学所定の様式）
- (4) 入学料の納付証明書または大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書
- (5) 所定の住民票記載事項証明書（入学料の納付区分が「秋田市民」の場合、該当する本人または保護者のものを提出すること）

4 入学手続上の注意

- (1) 入学手続期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとします。
- (2) 提出された書類および納入された入学料は返還しません（「高等教育の修学支援新制度」の対象者を除く）。
- (3) 学校推薦型選抜の合格者が入学を辞退する場合は、学校長等と連署で推薦入学辞退願（様式任意）を提出し、推薦入学辞退許可を得なければなりません。
- (4) 一つの国公立大学・学部に入学者を行なった者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学者をすることはできません。
- (5) 本学の学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部に出願していても、入学許可は得られません。ただし、推薦入学辞退願を提出して、入学辞退の許可を受けた場合を除きます。
- (6) 「高等教育の修学支援新制度」による入学料の減免制度があります。詳細については、入学手続時にお知らせします。
- (7) 直接持参する場合の受付時間は、9:00～17:00 とします（土曜、日曜は事前に連絡してください）。

5 入学料・授業料

内 訳	金 額	納入時期	備 考
入 学 料	秋田市民 282,000円	入学手続時	本学入学の1年前から引き続き秋田市に住所を有する者をいう（その配偶者または1親等の親族がこれに該当する者を含む）
	秋田市民以外の者 423,000円	入学手続時	上記以外の者
授 業 料	535,800円	前期分 5月 後期分 10月	前後期に分納（各267,900円）
その他の経費	92,660円	入学手続後	後援会費（4年分） 60,000円 学生会費（4年分） 13,000円 傷害保険等（4年分） 4,660円 同窓会費（入会金および永年会費） 15,000円

※所要見込額は上記のとおりですが、入学金・授業料等は改定される場合があります。

※その他、教科書・用具・材料費等の学修経費等の経費が別途必要です。

6 入学前課題の実施

学校推薦型選抜の入学手続者を対象に、入学までの間、本学が提示する入学前課題を実施します。詳細については、入学手続時にお知らせします。

7 推薦選抜後に一般選抜を受験する場合

- (1) 学校推薦型選抜に合格しなかった者が、一般選抜の受験をしようとする場合は、本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目および個別学力検査等を受験しなければなりません。
- (2) 本学に出願する場合は、令和8年度一般選抜学生募集要項を参照してください。
（9月頃発表予定）

8 入学検定料の返還請求について

既に納入された入学検定料は、次の場合に限り返還します。該当する場合は、下記の請求方法に従って請求してください。

返還できる場合	返還額
(ア) 入学検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合	17,000円
(イ) 入学検定料を二重に払い込んだ場合	17,000円
(ウ) 出願が受理されなかった場合	17,000円
(エ) 個別学力検査出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合	13,000円

※実際の返還額は、振込手数料を差し引いた額となります。

(1) 請求方法

本学ウェブサイトから「入学検定料返還申出書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、払込済みの「振込金受取書」を同封の上、送付してください。

〔送付先〕〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

秋田公立美術大学 事務局学生課 宛

※封筒には「入学検定料返還申出書在中」と朱書きしてください。

(2) 請求期間

返還請求は出願期日から1か月以内に行ってください。請求書類の受領後、返還金の振込みまでは約2～3か月かかります。

9 入学試験個人成績の開示について

本学の入学者選抜における個人成績を下記の期間、受験者本人に限り開示します。推薦選抜および合格者が10名に満たない選抜区分については、不合格者のみの開示となります。

(1) 請求期間 令和8年5月1日(金)から5月29日(金)まで

(2) 請求方法

希望者に個人成績の写しを交付しますので、次の書類を下記の申込窓口に提出してください。

- ・個人成績開示請求書（ウェブサイトに掲載の所定様式：本人を請求者とする）
- ・受験票（印刷したもの）

※郵送の場合は、返信用封筒（長形3号：受験者の住所・氏名・郵便番号を明記し、110円切手を貼ったもの）を同封の上、照会してください。

(3) 開示内容

本人の総得点および科目別の得点。大学入学共通テストの成績については大学入試センターでの開示内容となるため、本学では公表しません。

(4) 申込窓口 秋田公立美術大学事務局学生課

10 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、「公立大学法人秋田公立美術大学個人情報保護規程」に基づき、次のとおり取り扱います。

(1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理および選抜実施）、②合格発表、③入学手続き業務を行うために利用します。

(2) 入学者選抜の試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。

(3) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テスト受験番号、合否および入学手続きに関する必要最低限の個人情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に提供します。

(4) 入学者の個人情報については、①教務関係業務（学籍、修学指導等）、②学生支援関係業務（奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

VII 事前相談、検定料免除について

1 身体に障がいのある入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等を有する方は、受験上および修学上特別の配慮を必要とすることがありますので、出願前に本学事務局学生課に申し出てください。

(1) 相談の期限 令和7年9月26日(金)まで

(2) 相談の方法

本学ウェブサイトから本学所定の「相談申出書」(健康診断書等必要書類を添付すること)をダウンロードして、必要事項を記入の上、提出してください。必要な場合は本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

(3) 申出先 秋田公立美術大学事務局学生課 電話018-888-8105

2 自然災害により被災された入学志願者の検定料免除について

自然災害により被災した受験生の進学機会の確保を図る観点から、検定料免除の特別措置を講じます。検定料の免除を希望する場合は、申請の前に必ず本学学生課まで連絡してください。

(1) 申請期限 (いずれも当日必着)

①学校推薦型選抜(推薦選抜Ⅰ) 令和7年9月26日(金)

②学校推薦型選抜(推薦選抜Ⅱ) 令和7年11月17日(月)

(2) 申請方法

本学ウェブサイトに掲載している要項により、所定の申請書類および証明書等を希望する入学試験の申請期限までに提出してください。

(4) 送付ラベル

【推薦選抜Ⅰ】

切手
貼付

速達
010-1632

秋田市新屋大川町12番3号
秋田公立美術大学
事務局学生課 行

出願書類チェックリスト 各書類を確認し、太枠に○を入れてください。

① 入学志願票・写真票		
② 調査書		
③ 推薦書		
④ 志望理由書		
⑤ 住民票		

簡易書留速達

学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅰ 特別推薦（県内枠） 出願書類在中

差出人	住所	〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12番3号 秋美マンション101号室
	氏名	アラヤ アキミ 新屋 秋美

【推薦選抜Ⅱ】

切手
貼付

速達
010-1632

秋田市新屋大川町12番3号
秋田公立美術大学
事務局学生課 行

出願書類チェックリスト 各書類を確認し、太枠に○を入れてください。

① 入学志願票・写真票		
② 調査書		
③ 大学入学共通テスト 成績請求チケット		
④ 推薦書		
⑤ 志望理由書		

簡易書留速達

学校推薦型選抜 推薦選抜Ⅱ 出願書類在中

差出人	住所	〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12番3号 秋美マンション101号室
	氏名	アラヤ アキミ 新屋 秋美

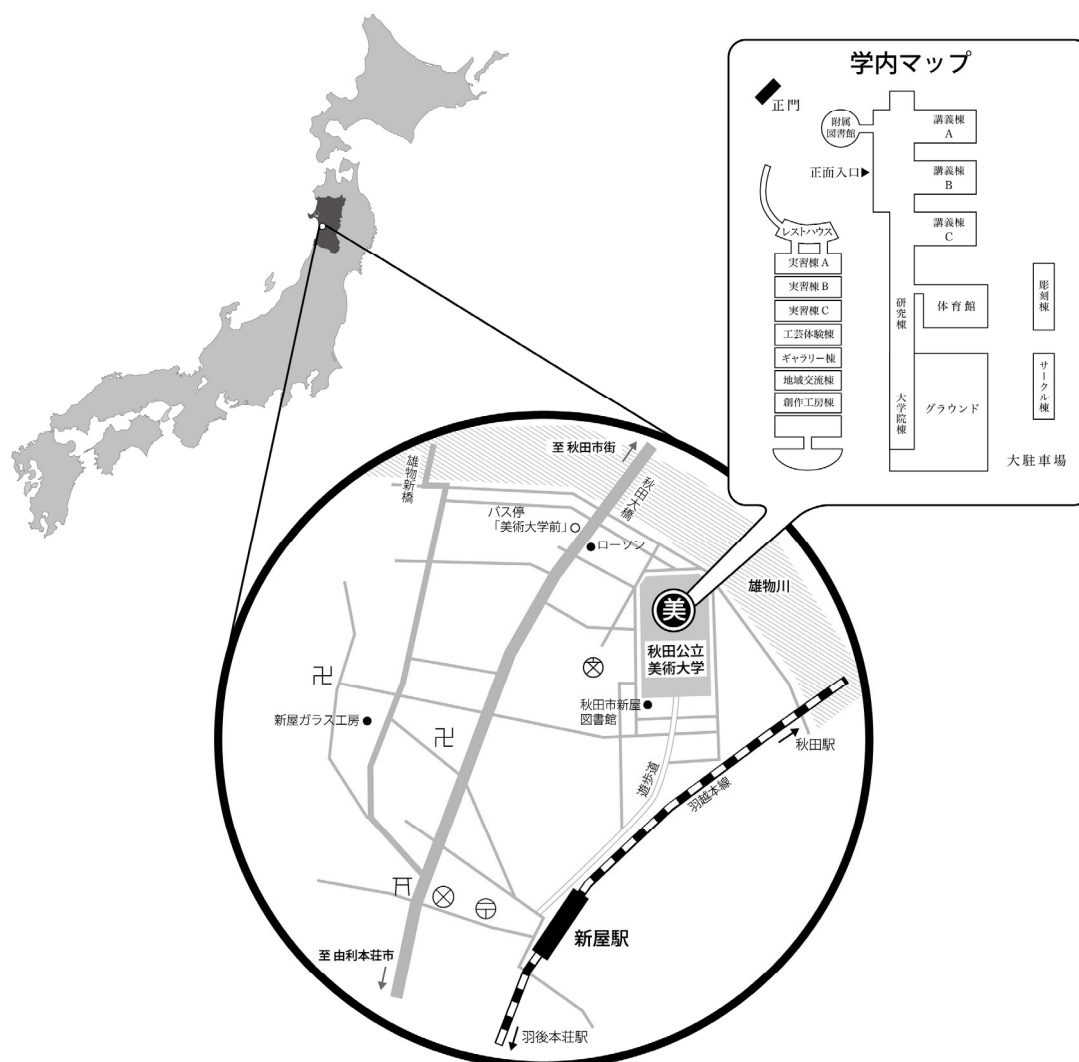
X 試験会場案内

1 交通アクセス・キャンパスレイアウト

(1) 秋田公立美術大学キャンパス

〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12番 3 号

電話018-888-8105



(2) 大学までの交通機関

- ・ バ ス 「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩 1 分
・ 秋田中央交通バス「新屋線」⑦番のりば（乗車約20分）
・ 羽後交通バス「急行本荘・秋田線」⑩番のりば（乗車約20分）
- ・ 鉄 道 J R 「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分
または J R 「秋田駅」下車 秋田駅西口からバス乗り換え
- ・ 航空機 「秋田空港」からリムジンバス「秋田駅西口」下車（乗車約40分）
「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩 1 分
または J R 「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分
- ・ 自動車 秋田自動車道 秋田南 I C から約30分

2 受験生の宿泊先案内

本学では、宿泊の斡旋をしておりません。

宿泊の斡旋は、秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合秋田支部で行っています。

ご要望に応じた旅館やホテルをご紹介しますので、お問い合わせください。

〔問い合わせ〕 秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合秋田支部

〒010-0921 秋田県秋田市大町1丁目3番8号 秋田ディライトビル4階

電話018-823-7775 F A X 018-823-7776

<http://www.akita-yado.jp/>

入学者選抜に関する窓口

秋田公立美術大学 事務局学生課

受付時間 午前9時から午後5時まで（土・日・祝日を除く）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

電 話 018-888-8105 F A X 018-888-8101

nyushi_jimu@akibi.ac.jp

<https://www.akibi.ac.jp>

秋田公立美術大学

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

TEL 018-888-8105 FAX 018-888-8101

Email nyushi_jimu@akibi.ac.jp

URL <https://www.akibi.ac.jp>